

令和5年度 放送番組審議会 議事録

令和6年2月
土浦ケーブルテレビ株式会社

1. 開催日時 2024年2月20日(火) 11時30分～12時30分

2. 開催場所 土浦ケーブルテレビ株式会社

3. 委員出欠

委員総数5名、うち出席5名

【委員氏名】

坂本 榮 NPO法人 Newsつくば
中川 光美 土浦市 市長公室 広報広聴課 課長
池田 正 水郷つくば農業協同組合 代表理事組合長
田所 榮 茨城県還暦軟式野球連盟 副会長
塚本 裕 株式会社つかもと 代表取締役

【事業者側出席者氏名】

土浦ケーブルテレビ株式会社

代表取締役社長 橋本 祐一

管理部長 宮本 隆

株式会社ジェイコム千葉

地域コミュニケーション統括部

統括部長 高橋 正史

広報担当マネージャー 崔 誠愛

茨城担当 増田 光利

茨城担当 石田 有

JCOM株式会社

制作第一部リージョナルマネージャー 西井 俊介

制作第一部土浦事務所 遠藤 友昭

4. 放送番組審議会会長・副会長の選出

事務局より会長に坂本委員、副会長に中川委員を推薦し承諾いただいた。

5. 概況説明

- (1) 土浦ケーブルテレビ株式会社概況について
- (2) 自主制作番組の放送実績について

6. 上期の J:COM チャンネルについての審議

番組ごとの審議にとらわれず、J:COM チャンネルの番組制作全体についての意見交換を行なった

【凡例】 ○：委員からの発言 ●：事業者からの発言

(事業概要について)

○エリアマップについてつくばの ACCS と J:COM 茨城の経営一体化しつくばをカバーできないか、カバーすることで地域の人にとっては好都合ではないか

●財団法人ということもあり経営一体化は現状なかなか難しいところがある。

○ACCS では筑波山方面まで線がなくサービス提供ができていないため、一部市民から不満がある。法人格が違うから難しいと思うが、営利目的の JCOM が経営したほうがいいのではないか。つくばエリアをカバーし放送するようにしたほうがいいと思う。引き続き期待する。

(自主制作番組について)

○高校野球番組が非常に充実しており見ている方も多と思う。応援部についても球児の周り取材することは非常によい。どのように育成しているか等あまり表にでない情報があり関心が高いと思うため今後はここをもっと広げ深めていけばますます J:COM の特色もでる。

○WEEKLY・ジモトトピックスについて毎週更新、取材量も増えると思うがデイリー更新が望ましいのではないか。ローカル番組としても形ができると思う。私が取材しているニュースつくばについても文字・静止画がメインだが動画も取り入れ毎日記事をアップしている。我々も協力することができる。

○マイシティについてコロナ明けでイベント復活、活気ある土浦を放送していただいている。これからも協力体制を構築し土浦の情報を提供していく。

- 高校野球について市内に 10 校あり、土浦日大も甲子園に出場し非常に盛り上がった。きららまつり内で実施した『学祭 TSUCHIURA』に常総学院の応援団が出場しており偶然にも応援団引退の日だった。選手だけでなく応援団などの紹介もいただける非常によい番組だと思う。是非他の学校も紹介して欲しい。

- エリアマップを見ると我々の商圈の 7 市町村をカバーしており、そのエリア情報を視聴できるのは非常にありがたい。地域の細かい情報でもいいので自分自身が知らない情報を伝えて欲しい。野球以外にも高校が多いので特徴のあるスポーツや文化なども発掘していくと魅力が増すのではないか。自分の知り合いなども出演するとなるとロコミなどでも広がるなどそれがケーブルの強みであると考えます。

- 『こちら J:COM 安心安全課』について素晴らしい活動だと思う。さらに加えて衛生というのも非常に大事だと思うためそれを追加すればさらによいと思う。年始に能登地震も非常に大きな被害があった。我々の住むエリアは海は遠いが、霞ヶ浦が非常に近く地震があった際、地割れなどで周囲にどういった影響があるのか、それを放送することで啓蒙につながるのではないか。

- つくばマラソンについて何度か走ったことがあるが市民の関心が薄かった。かすみがうらマラソンはブラインドマラソンもあり全国的にも知名度が高い。ブラインドの方が走れるという非常によいイベント。沿道の観客も応援してくれランナーとして非常に励みになった。そういった市民と一体となっているイベントだと PR して欲しい。

- 茨城人口 290 万、全国 11 番、茨城は住みよい地域だと思う。東京へのアクセスも良くこれからの発展性も高いエリア。そこを加味しつなげていくと J:COM としての発展も望めるのではないか。

- 高校野球解説させていただいている。一度負ければ終わる過酷な条件で試合をしている。どういった戦法で戦うのも非常に大事。私は解説する

とき必ず学校を取材している。日の目に浴びる人たちだけでなく監督やコーチ、審判など裏方の動きなども父兄、子供たちなどが見た際わかりやすい内容を放送して欲しい。

- 先日『ジモトに乾杯』という番組に参加させていただき非常に楽しめた。スタッフも多数おり地上波と同じくらいの規模で収録をしていた。知人にPRしたが、エリア外の方や未加入の方が多数で見られなかった。先日も民放で龍ヶ崎が紹介されたが売り上げが非常に上昇した。残念ながら『ジモトに乾杯』に出演したが民放ほど影響はなかった。我々のような商売を営んでいる事業者が出演した際、売り上げが向上するようもっと視聴できる人の数を増やしたほうがいいのではないか。

7. 閉会（事業者事務局）

本日頂戴した番組に対する貴重なご意見・ご要望を制作現場に申し送り、今後の番組制作に活かしてまいります。